

平成25年9月19日

南砺市

市長 田中 幹夫 殿

南砺市管工事業協同組合
理事長 嶋田 仁司

要 望 書

平素より南砺市管工事業協同組合に対しまして、格別のご理解のもとに、地域社会の維持である建設産業の再生・強化のための諸施策の推進を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、建設産業は、地域の基幹産業として地域経済・雇用を支え、インフラの維持管理や災害対応を行うなど、地域社会の維持に不可欠な役割を担っています。将来にわたって、市民の安全・安心な暮らしを守り、人が輝くために、防災・減災対策をはじめ、真に必要な社会資本整備を計画的に着実に推進していくことが重要であり、その実施部隊となる建設産業の存在が必要と考えます。

昨年暮れの総選挙において「国土強靱化」を唱える自民党が大勝し3年8ヶ月ぶりに政権が交代しました。公共投資の拡大を柱にした経済対策の必要性を訴える安倍政権に業界の期待が高まっています。

しかしながら、我々建設産業が健全な状態でなければ「国土強靱化」も「公共投資の拡大」も「インフラの維持管理」も行うことができませんが、現実のわれわれは長年に亘る公共事業の削減で、今や緊急時の漏水修繕等の対応も限界にきています。

当協同組合としましては、こうしたことを踏まえ、南砺地域の管工事組合員が技術の継承や雇用の確保を図り、技術や技能に優れた人材が生涯を託せる健全な産業として発展し、地域経済の活性化や、災害時の応急対応など社会的使命を果たし地域に貢献できるよう、現下の情勢を賢察のうえ、特段のご理解とご配慮をお願いいたします。

- ① 南砺市に必要な社会的資本整備については、地域バランスを考慮した社会資本の計画的な整備をお願いします。
- ② 防災センター(仮称 統合消防署)の建設工事について、分離発注としていただき、当組合員が受注できるようお願いいたします。
- ③ 仮称新松島浄水場建設について、分離発注としていただき、関係組合員が受注できるようをお願いいたします。

